



やらまいか

クラブテーマ：転換点ポスト平成そして令和をデザインしよう

会長/伊藤正幸 幹事/縦山修一 会報委員会/宇野秀幸・加藤雅美 例会/毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所
事務局/豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 Fax0533-86-8889 HP/<http://toyokawahoi.tank.jp>

本年度第5回 通算1581回 2019年7月30日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	7/16 修正出席率
		69名	41名	64.1%	92.2%

ゲスト：市内6高校 生徒27名 教諭6名 米山奨学生 リンちゃん ビジター：(なし)

★会長あいさつ

伊藤正幸会長



皆さん、こんにちは。本日は、高校生の皆さん、先生方、夏休み中にも関わらず、ロータリークラブの例会に出席して頂きま

してありがとうございます。

先週は、納涼例会ということで、無事に行ってくることが出来ました。パスト会長の皆さんにもご参加いただきました。次回も大勢の会員の参加をお願いします。

本日の理事会で、指名委員会設置が承認されました。構成は、前年度会長幹事、前々年度会長幹事、前々々年度会長幹事、今年度理事役員です。第1回の指名委員会は8月20日に開催します。

高校生の皆さんのボランティア活動発表を大変楽しみにしております。十数年前にこの会が立ち上がって、毎年、高校生の皆さんの素晴らしい発表を聞かせてもらっています。また、8月3日に豊川海軍工廠平和公園PR事業へのご協力頂く学校もありますので、宜しくお願いします。

皆さんが、ボランティア活動をして頂くということは、実は企業もCSRと言って、社会貢献として、企業として何が出来るかと言うことをそれぞれの企業が考えています。皆さんのように実践してくれる方々を、企業では求めています。

本日、「職場の教養」という冊子を高校背の

皆さんにプレゼントさせて頂きました。職場に入るとこの様なことをやっている企業もありますので、参考までに読んでみて下さい。そして、社会人になったときに、今日の事を思い出してくれたら嬉しいなと思います。

★幹事報告

縦山修一幹事

例会臨時変更のお知らせ
次回例会について
国際大会の参加について

★委員会報告

社会奉仕委員会 廣田篤委員長
平和公園事業のお手伝いをお願い
小野喜明会員
母の葬儀に関して

★青少年奉仕委員会担当例会

委員長あいさつ

加藤哲山委員長



本日は、青少年奉仕委員会の担当例会を行います。今日は、豊川市内の6高校の高校生の皆さんに来て頂きまして、日頃のボランティアの活動を発表して頂きます。よろしくお祈りします。

発表前に、各高校に活動の一部にして頂く

ように支援金を贈呈させていただきます。各学校の活動の費用に充てて下さい。

支援金の贈呈



活動発表

宝陵高等学校



今から宝陵高校のボランティアの発表を始めます。

まず、本校では、どのような生徒がボランティア活動に参加しているかを紹介します。生徒会役員が中心に参加するわけではなく、ボランティア部があるわけでもありません。昇降口にあるボランティア掲示板や、各クラスに掲示される案内を見て、全校生徒がそれぞれ参加したいボランティア活動を行っています。

毎年、多くの生徒が参加している豊川リレーマラソンのボランティアには、21名が参加しました。例年同様に、AED待機、テント設営、ナンバーコール、給水の仕事などに従事しました。

他にも、喜寿苑やみそのの夏祭り、ひかり乳児院、あゆみ学園、くすのき学園で、子供たちと触れ合いなど、現時点で47名がボランティア活動を行いました。

次にボランティア参加が決まっている施設は、海軍工廠平和公園PRイベント、青少年ボランティア体験学習、昴、王寿苑、ホテルの里、ゆうあいの里、オリーブ、自由の杜、豊川市民病院、みのり、コスモスの里、さながわ等のボランティアの参加が決まっています。夏祭りの準備や模擬店の手伝いだけでな

く、利用者の方とのコミュニケーションや車いすの移動介助などをさせて頂く予定です。

二学期以降に参加予定のボランティアは、シーサイド吉前まつり、希全祭、さわらび文化祭、豊川苑まつり、豊橋まちなか歩行者天国、愛の年賀状、ホテルの郷クリスマス会、くら祭り、育成会クリスマス会、としなが祭、王寿会の餅つき大会など秋祭りやクリスマス会等に参加させて頂く予定です。

生徒会活動の紹介をします。クリーン活動を今年度は2回行い、参加者を募集したところ、多くの参加者が集まりました。学校から三河一宮駅までのごみ拾いを行いました。募金活動は、毎回、生徒会で募金先を話し合って決めて、実施をしています。ポスターや放送で事前の呼びかけをして、今年の多くのお金を集めることが出来ました。他には、各クラスにエコキャップ回収ボックスを置き、生徒会役員で洗浄や仕分け行い予定です。

本校のボランティア活動では、3年間で10回以上ボランティア活動に参加すると「ボランティア功労者」として表彰をしてもらえる特典があります。昨年の功労者は2名でしたが、今年度は、現時点で対象生徒が多くいます。

ボランティア活動の回数が多ければ良いというわけではありませんが、中には10回の参加を目標にボランティアを始め、活動の楽しさを実感できた生徒もいます。

また、就職のために様々に施設に足を運ぶ生徒もいます。ボランティア活動を始めたきっかけや頑張る理由はそれぞれ違いますが、人のため、地域のために何かをしたいという気持ちは、みんな同じだと思います。これからも積極的に様々な活動に参加していきたいと思います。ご清聴ありがとうございました。

御津高等学校



御津高校生徒会です。令和元年度前期は、ここにいる4人と今日欠席している2人の合計6人が役員を務めています。

今年度も御津高校では、生徒一人一人が自分の意志でボランティアに参加するシステム

となっています。7月30日現在で、御津高校生徒の参加と予定をしているボランティアは、スクリーンをご覧ください。いずれも昨年度に引き続いての参加です。この中の御津神社例大祭の女子高生ボランティアは、御津神社で野球部員が先勝祈願をすることもあることから、今年度は野球部の女子マネージャーも参加して、昨年の倍近い人数の参加となりました。定員と先着順の関係で、参加できなかった希望者もいました。

昨年度の4月から8月頃に行っていたボランティアを、今年度は参加者を募ることが出来ませんでした。昨年度は約10件参加していたのに対して、今年度は予定も含めて5件に半減しています。

昨年度と今年度の同時期における参加者の比較です。3年生は昨年と同数、2年生は昨年より増加に対して、1年生は昨年度より減少しました。1年生もボランティアに対する関心が低いとは思っていません。機会があればボランティアをしたいという生徒もいると思っています。

1年生だけでなく、2年生、3年生にも、これから機会があればボランティアをしたいと考えている人はいると思うので、今後、どのように参加を呼びかけたらいいかを考えていきたいと思っています。そして参加人数に関係なく、しっかりと活動をする気持ちを忘れないようにしたいと思っています。以上で発表を終わります。ご清聴ありがとうございました。

国府高等学校



令和元年度、国府高校生徒会の活動報告及び、これからの活動について発表します。

私たち前期生徒会は、ゆうあいの里、豊川リレーマラソン、豊橋まちなか歩行者天国のボランティア活動、クラスマッチの企画運営、ポプラの再生活動を行ってきました。

ゆうあいの里ボランティアは、花植えの手伝いをしました。まず職員の方々に指示を仰ぎ、槌や苗をもって花壇へ運びました。肥料を花壇に撒き、スコップで土と肥料をかき混

ぜました。朝顔、マリーゴールド、ゴーヤの苗を等間隔に植えていきました。よく育つようにたっぷりとお水もあげました。教員3名、生徒会6名、有志7名の16名の協力と職員の皆さんの適切な指示の下で、予想より早く花壇が完成しました。

今回のボランティア活動では、花を植えることによって、間接的に人の役に立つことが出来ました。そしてボランティアには、沢山の利点があることにも気づきました。事業などの実態を知り、新しい知識を得られる点、人と接することでコミュニケーション能力が上がり、人脈も広がる点、あとと活動によって相手が笑顔になれば、自分も笑顔になる良い気持ちになる点、などの多大な利益があり、ボランティア活動をもう少し活発にしたいと私たちは考えました。

ボランティア活動を活発にするために、ボランティアがあることを知ってもらうため、呼びかけを強化する。ボランティアに参加する機会を増やす。ボランティアの良さを伝える。などをしていきたいと思っています。

国府高校には、昔、ポプラ並木があったと言われていますが、今は数か減少しほとんどありません。国府高校伝統の応援歌にも「そびゆくポプラ、なびく草」という歌詞があるように、国府高校のシンボルのような存在であるポプラを再生しようと、毎日水やりや草取りをしています。国府高校が100周年を迎える2020年には、地面に直接植えることになるので、きちんと次に繋いでいけるように、今後も育てて行きます。

最後に今年度から始めた「アイシティ・エコプロジェクト」の説明をします。これは、コンタクトレンズの容器を集めて活動している会社に送ります。そこで、リサイクルを行い、色鉛筆やうちわ、Tシャツに変わるというものです。新しい取り組みなので、これから発展するように全校で取り組んでいきたいと思っています。

夏休み明けには文化祭があります。文化祭に向けて、企画を行っている最中です。

有志によるボランティア活動は、豊川海軍工廠平和公園PRイベント、豊川ボラナビにも参加します。

これからも学校行事やボランティア活動に生徒会一同、全力で取り組んでいきたいと思っています。以上です。ご清聴ありがとうございました。

小坂井高等学校



小坂井高校のボランティア活動の発表をします。

コンタクトレンズの容器の回収をしています。

これは資源の回収

になります。本校でも昨年度から実施をしています。生徒の意識が向上し、昨年度よりも短期間でたくさん集めることが出来ました。今後もポスター等で呼びかけをしていきたいと思ひます。

中央高校さんとの交流を行っています。昨年度から生徒会活動の向上のために、交流をさせてもらっています。中央高校さんでは、清掃を中心としたボランティアが活発的に行われていて、先日、その活動に参加させて頂きました。7月21日の祇園祭後の清掃では、道にあふれたゴミを集め、燃えるゴミと資源ゴミに分別する作業を行いました。祭りを楽しむことは良いことですが、その片付けて苦勞している人がいることを意識してほしいと思ひました。

月一清掃活動は、中央高校さんとの交流を通して、自分たちでも何かできないかと思ひ、4月から始めた活動です。生徒会メンバーと個人的に呼びかけた数名で、一輪車を押して、小坂井高校付近の2キロにわたってゴミを拾っていきます。たった一ヶ月で、これだけのゴミが捨てられているが現状です。いずれは、このゴミをゼロにしていきたいと思ひます。

その他には、善意フェスティバルに70名が参加し、8月にある海軍工廠平和公園ボランティアは10名程度参加する予定です。

今後行いたい活動は、月一清掃活動を拡大して、もっとたくさんの生徒に参加してもらい、地域貢献に対する興味や意欲をもって欲しいと思ひています。また、不法投棄禁止を呼びかける看板やポスターを制作していきたいと思ひています。以上で発表を終わります。ご清聴ありがとうございました。

豊川高等学校

豊川高校、令和元年度の活動を発表します。

前期生徒会執行部の活動期間5月から11月の計画を発表

します。5月に生徒会選挙が行われ前期生徒会役員が選出されます。6月に初夏の集い、7月に第1回地域清掃とサマーセミナー、8月にオープンスクールと戦没者追悼式、9月に学園祭と佐奈川納涼祭、10月にオープンスクールと体育祭と第2回地域清掃、11月にビックフェスティバルとタケノコ祭りに参加をします。

後期生徒会執行部の活動期間である12月から4月の活動計画は、12月に生徒会役員選挙があり後期生徒会役員が選出されます。第3回地域清掃も行います。1月に1億円募金活動、2月に予餞会と授業改革フェス、3月に東北スタディツアー、4月に新入生歓迎会と新入生歓迎フェスティバルに参加をします。

豊川高校では、生徒会執行部を中心に地域清掃を毎年3回行っています。豊川駅から豊川高校までの道を清掃します。常日頃お世話になっている地域の方々に感謝を伝えることや、清掃活動を通して地域の方々と交流を深めることを目的としています。毎回、地域の方々に温かい言葉を掛けて頂き、うれしい気持ちになります、今年も清掃するのが楽しみです。

1億円募金活動は、愛知県高校生フェスティバルが主催する、学費に苦しむ中高生を救うための募金活動です。年間12万円を無利子の奨学金として貸し出しています。愛知県高校生フェスティバルとは、私学助成、公私格差の撤廃、教育の公平を目的に積極的な活動を行っている団体です。豊川高校では、毎年1月に豊川稲荷山門前で、豊橋中央高校と愛知県高校生フェスティバルの皆さんと一緒に募金活動を行っています。多くの方のご協力のお陰で、募金総額は、毎年10万円を超えています。今年の総額は153,114円でした。一人でも多くの中高生を救うため、来年も頑張りたいと思ひます。

今年の学園祭は9月28日29日に行います。



今年の学園祭のテーマは「僕らが繋ぐ物語、思い描いた夢に向かって」に決まりました。5月に有志と生徒会執行部を含めた学園祭執行部が立ち上がりました。学園祭には、本部局、オープニング部局、野外ステージ部局、準備局の4つの部局があります。本部局は、テーマに沿った発表を本部企画として生徒が発表する部局です。今年のテーマは「戦争」に決まりました。オープニング部局は、学園祭初日の午前に行われるステージの企画、準備、運営を行う部局です。野外ステージ部局は、2日間玄関前で行われるステージの企画、準備、運営を行う部局です。準備局は、学園祭に関する資料の作成や通信の発行をおこなう部局です。学園祭に向けて、各部局が積極的に活動をしています。今年も豊川高校の特色を出した学園祭にしていきます。

豊川高校生徒会執行部は、生徒たちがより良い学校生活を送れるように、これからも精一杯頑張ります。ご清聴ありがとうございました。

豊川工業高等学校



豊川工業高校ボランティア部の活動報告とこれからの活動について発表をします。

ボランティア部は、1年生2名、2

年生1名の3名という少ない人数で活動をしています。

毎月行われている「ものづくり教室」で、子供たちの補助させて頂いています。私たちは、ただ子供たちにもものづくりを教えるだけではなく、子供たちとコミュニケーションなどの交流をしながら、一緒にモノを作ることの楽しさを味わっています。

平和公園PRイベントは、去年はLEDキャンドルで他校の皆さんと運営の協力で、作り上げることが出来ました。今年は、昨年と違って人数がとても少ないのですが、以前と変わらずボランティアを行いたいと思います。

触れ合いフェスティバルでは、紙粘土とマグネットを使って、自分の作りたいものを作ってもらおうと考えています。紙粘土マグネットは、児童クラブのボランティアに行く際に、作らせて頂きましたが、とても好評だっ

たので、触れ合いフェスティバルでも人気になるのではと考えています。

児童クラブのボランティアでは、約30名から40名の児童と一緒に紙粘土マグネットを作りました。どの児童がつくった紙粘土マグネットは、どれも個性豊かで面白いものばかりでした。またボランティアに伺いたいと思います。

おいでん祭では、着なくなった服を集めて、汚れややぶれがないかを確認して、たたんで段ボールに詰めました。他のボランティアの人と協力しながら行いました。

私たちは、少ない人数での活動になってしまいましたが、これからもボランティアに力を注いで行きたいと思います。ご清聴ありがとうございました。

★交流会

テーマ「あなたにとってボランティアとは何ですか？どんなことをしたいですか？」



★米山奨学生へ奨学金の授与



米山奨学生のティン・カーリンさんに奨学金が会長から手渡されました。

★ニコニコボックス

加藤哲山会員	本日、担当例会です
梅田喜嗣会員	ニコボックス委員デビュー
小野喜明会員	母の死去に伴い
山本博史会員	誕生日を祝って頂き

会報担当：宇野秀幸会員・加藤雅美会員